

はじめに

奈良市は、歴史的な文化遺産と自然環境が織り成す美しい風土を持っています。この恵まれた環境を守り、将来の世代へ引き継いでいくため、平成 11 年 3 月に「奈良市環境基本計画」を策定し、本市を取り巻く環境問題の改善に取り組んでまいりました。

しかしその一方で、現代の社会活動や日常生活は、地球温暖化、生物多様性の危機、有害化学物質など環境に様々な負荷を与え、環境問題は地球的規模に拡大し、将来の世代に影響を与えるまでになっています。このような課題の解決には、これまでのライフスタイルや、人と環境の関係を今一度見直し、諸問題に対して地域としての取り組みの展開を進める必要があります。

この状況を踏まえ、平成 22 年度から市民や事業者との協働による「奈良市環境基本計画」の見直しを行い、平成 24 年 3 月に改訂版を発行しました。

改訂版では、今後 10 年間に取り組むべき施策の中から、分野横断的な性格を持ち、持続可能な社会の実現に向けて、特に重要度が高く優先的に展開していくべき施策で波及効果が期待できるものを、「リーディングプロジェクト」として位置づけました。また、今回から数値目標を用いて各施策の進捗状況を点検・評価するとともに、市民、事業者、市（行政）が連携・協働する仕組みを形成し、計画を総合的かつ計画的に推進していく形をとっています。

平成 23 年度の奈良市の環境に関する施策の状況を掲載した本書では、その前段階として、取組実行前の指標の値を公表するとともに、リーディングプロジェクトごとに評価をまとめました。

本書を多くの皆様に活用していただくことで、環境問題に対する認識が深まり、環境保全活動が広がっていくことを期待しています。

平成 25 年 12 月

奈良市長 仲川 げん